

第4回草津市福祉教養大学受講生募集

急速な少子・高齢化の進展、人口減少、人間関係の希薄化等が進む中、国においては、制度・分野ごとの「縦割り」や「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が「我が事」として参画し、「丸ごと」つながる『地域共生社会の実現』を進めています。そんな中、私たちは今何をすべきか・どう生きるべきなのか。

テーマ： 生老病死・生涯現役

<第1講座>

令和3年8月26日(木)
14:00~16:00(入学式 13:30~)

「写真が語るいのちのバトンリレー」
写真家・ジャーナリスト **國森 康弘**

死を見据えて「どう生きるのか」。写真家だからこそ魅せられるいろんな人の生きざまを感じましょう。

<第3講座>

オープンキャンパス
令和3年10月9日(土) 14:00~16:00

「今だからこそ大切にしたいこと」
詩人 **里 みちこ**

コロナ禍でつながりが希薄化している今だからこそ、「文字」「ことば」から伝わる大切なことを感じましょう。

<第5講座>

令和4年2月10日(木) 14:00~16:00

「老いを支える医師からみた人生観」
講師
おぐまファミリークリニック院長 **小熊 哲也**
コーディネーター
草津市老人クラブ連合会事務局 **小枝 美代子**

「医師として」在宅看取りをどのように受け止めているのか。「死」は怖がらなくていいんだよ。それはね…

<第2講座>

令和3年9月16日(木) 14:00~16:00

「地域福祉活動の良さ・生きがいづくり」
パネリスト

白井 忠夫(草津市福祉教養大学院生)
富板 至子(ボランティア活動者)
奥田 隆三(地域サロン活動者)

コーディネーター

奥村 嘉英(草津市社会福祉協議会)

活動者の想いを知り、活動者を身近に感じてみませんか。「生涯現役」「ボランティア活動の楽しさ」を聞き、人とのつながりや仲間の大切さ、活動の魅力を発見してみましょう。

<第4講座 ダブル講座>

令和3年11月11日(木) 14:00~16:00

一部「地域共生社会の実現に向けた思い」
厚生労働省 社会・援護局 職員

二部「健幸に生き抜く力」
浜本内科医院院長 **浜本 徹**

自分が、みんなが、心も体も元気で暮らしていくには？
理想と現実があなたを待っている、かも…。

敬称略

卒業式・謝恩会
令和4年3月18日(金) 14:00~16:00

主催：草津市社会福祉協議会 後援：草津市

入学申込・詳細は、裏面をご覧ください。

第4回草津市福祉教養大学詳細ならびに申込書

会場：第1・2・4・5講座／卒業式・謝恩会

草津市立市民総合交流センター(大路2丁目1番35号キラリエ草津 6階大会議室)
第3講座

草津市立市民交流プラザ(野路1丁目15番5号 フェリエ南草津 5階大会議室)

定員：先着50人

※先着順ですが、原則5講座すべてを受講できる方を優先します。

・単発での申込は、各講座定員に達していなければ受け付けます。

・第3講座(オープンキャンパス)は無料ですが、定員の都合上、事前申し込みは必須です。

受講料：1講座500円(講座受講時受付にてお支払いください)

※オープンキャンパス(第3講座)は無料です

申込受付：令和3年7月5日(月)から

☆受講者には、冬休み(12月～1月)の課題として、感想文を提出していただきます。

☆全5講座受講者には、卒業式・謝恩会(令和4年3月18日(金)14:00～16:00)にて卒業証書を授与いたします。

☆H30年度～R2年度に大学を受講した講座があわせて計5回に達した方も対象になります。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、講座を中止とさせていただく場合がございます。中止の場合は、本協議会ホームページにて掲載する他、申込者の方には文書を送付いたします。

◎下記に必要事項をご記入の上、草津市社会福祉協議会へ提出ください。

ふりがな 名前		所属団体 (あれば)	
住所	〒	電話番号	
希望講座 (あてはまる方の 番号に○)	1. 1～5講座全て 2. 単発 第()講座	過去受講歴	あり()年度受講)・なし

【申し込み先】

社会福祉法人 草津市社会福祉協議会

〒525-0032 草津市大路2丁目1-35 4階

電話:077-562-0084 FAX:077-566-0377

※ご記入いただいた氏名、電話番号などの個人情報は、本講座の受講に関する事務処理目的(参加者名簿作成や連絡等)の他、本協議会の講座案内等に使用させていただきます。

また、受講中の様子を、本協議会の広報紙やホームページに掲載させていただく場合がございますので、あらかじめご了承ください。

